

# 令和5年度 医学特論 大学院特別セミナー 2023年12月4日(月) 17時～ 薬学部研究棟Ⅱ 7階 セミナー室8 ※Zoom配信あり※

## 量子技術により生体内の細胞を 「診て治す」

## "Diagnose and Cure" cells in vivo using quantum technology

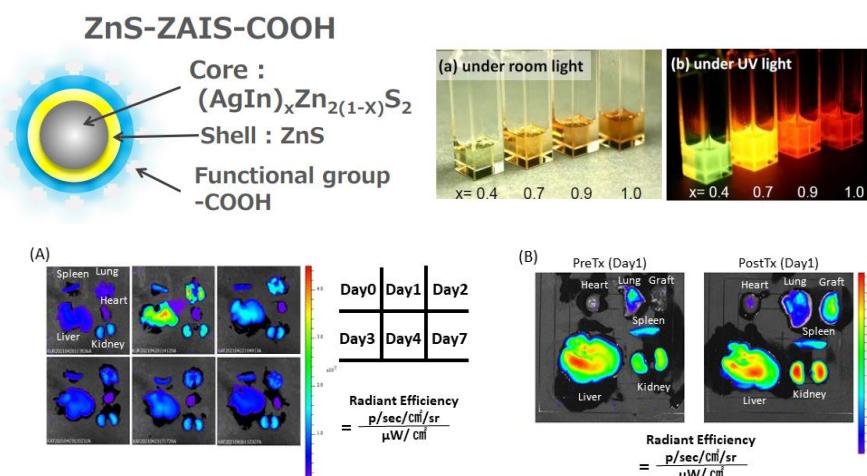
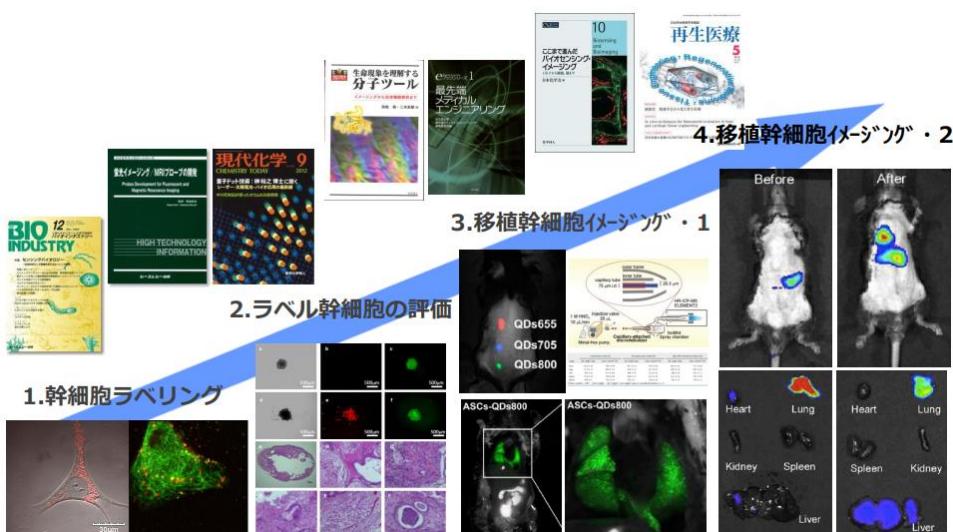
名古屋大学  
未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 特任教授  
量子科学技術研究開発機構  
量子生命・医学部門 量子生命科学研究所  
プロジェクトディレクター (部長)  
(兼任) 量子再生医工学研究チーム チームリーダー



湯川 博 教授 によるご講演です。

2023年ノーベル化学賞“量子ドット”  
応用の日本の第一人者です。

量子ドットは、照明、ディスプレイ、太陽電池、セキュリティタグなど、さまざまな用途への応用が期待されています。湯川教授は、生体イメージングを中心に研究され、一昨年、量子科学技術研究開発機構(量研; QST)の部門長に就任されました。量子技術の生体応用についてご講演を賜ります。



呼吸器外科主催 文責；土谷智史